

令和5年5月22日～23日

貝塚市議会議長 殿

研修会参加報告書

報告者 樽谷 庄道

参加者 樽谷 庄道

市町村議会議員研修 [2日間コース]

開催日：令和5年5月22日（月）13：00～17：00

会場：全国市町村国際文化研究所

自治体決算の意義と審査のポイント

講師：武庫川女子大学 経営学部 教授 金崎 健太郎

自治体決算の意義や流れについて学び、その役割や重要性について理解します。

その上で、実際の決算審査の際のポイントなどについて講義いただきました。

予算執行を明らかにする「決算」。

今は予算編成と並び決算審査の重要性が注目されています。

予算編成を見据え、決算審査のあるべき姿について考察し、行政評価や、地方公会計によるバランスシート等の財務書類を活用した決算審査について学びました。

また、決算額によるお金のことだけでなく、行政評価について学びました。

開催日：令和5年5月23日（火）9：00～15：30

行政評価等を活用した決算審査

講師：静岡県立大学 経営情報学部 教授 小西 敦

行政評価の基本と目的を理解し、評価手法等を学び、それらを活用した決算審査の進め方について理解を深めました。

また、議会の行政評価への関わり方についても考えます。

地方議員が身に付けておきたい決算書類審査のポイント及び財政指標による自治体財政分析の手法を学ぶとともに、行政評価手法を活用して事務事業の改善ポイントを検討し、予算審議にも活用していく方法を学びました。

両日の研修を通じて特に決算の重要性、合わせて行政評価について学びました。

今月、地方自治法の一部に改正があり、地方議会の役割及び議員の職務等が明確化されました。

市議会議員として行政評価等をどう活用するか、研修を通じて理解を深め、どう行動するか、先進的な取り組みを実践している自治体を例に研修を受けました。

行政評価の目的は政策向上、成果の重視、説明責任であり、最終的に住民のためのものだと思います。